

新・うみべの日曜日 サポーター制度のご案内

海辺の日曜市は、これまで16年間、発起人の想いとボランティアによって支えられながら多くの人のチャレンジやつながりを生み、この町の中で少しずつ育ってきました。今では、単にもの売り買いする場所ではなく、人と人が出会い、関係が生まれる「場」として、この町の大切な文化のひとつになっています。

【私たちの考え】

私たちは、この海辺の日曜日という文化・財産を、次世代につなぎたいと思っています。持続可能な運営のために大切にしたいのは、「このステキな場を持続させるための支え合い」という考え方です。これは、一部の誰かの献身に頼るのではなく、この場を大切にしたい人たちが、それぞれの形で少しずつ支え合うしくみです。運営が利益を得るためではなくまた運営者・出店者・来場者が大きな負担と感じるのでもなく、みんなが無理なく楽しく続けられる形を探りながら、この場を未来へつないでいきたいと考えています。

【「新・うみべの日曜日」のしくみ】

出店者の「イベントではなく日常の定期市」「チャレンジの場」としての形を守りながら、運営者の力も価値化するために、新たに「サポーター制度」を設けることにしました。

■ サポーター制度 ☆出店者に限らず全ての方が対象です

年会費：1口 3,000円～（1口以上） ※うみべ年度は7月～翌年6月

特典：出店料1,000円/回

メールマガジンでの活動内容の共有 など

■ 出店料について

- ・サポーター出店料：1,000円/回（これまで通り）
- ・一般出店料：1,500円/回（新設定）
- ・初回トライアル出店料：500円（これまで1,000円）

☆うみべの日曜市は、関わる人みんなで育てていく場です。来場者にも、任意での「運営協金（目安300円）」という形で、この場を支える・より楽しくする関わり方を提案します。

うみべの日曜日には、お金では測れない価値があると私たちは考えています。

それは、**その場があること自体の価値であり、人と人が出会い、関係が生まれ、新しい価値が育っていく場であること**です。うみべの日曜市は、この町の「宝」のひとつです。

これからも、この場所を一緒に育てていけたらうれしいです。

初めての運営で不安もありますが、「ベテラン」の出店者さん、ボランティアさんにも教わりながら、新しいチャレンジを楽しんでいきたいと思えます！

サポーター、出店者、ボランティアの登録受け付けを**5月9日（土）より開始**します。

5月9日当日、再度送付・公開する開催要項をよくご確認いただき、登録フォーム・申し込み用紙にてお申し込みください。

どうぞよろしく願いいたします。

【事務局・お問合せ】

一般社団法人まちのデザイン室 小谷優美 増田律子

〒789-1911 高知県幡多郡黒潮町浮鞭297-1

メール：umibe@machino-design.com 電話：070-9210-7380（小谷）



ロゴ作成中